

# コープ災害ボランティア 第35号 ネットワークニュース

2009年12月発行  
東京都生活協同組合連合会  
コープ災害ボランティアネットワーク幹事会  
03-3383-7800

## 2009年10月24日 第4講 防災まち歩き体験

「災害」「防災・減災」の視点でわがまちを見つめ、まちの防災力を知り、減災・防災のまちづくりを考え合いました。

### 「まち歩き」の目的①

まちを防災・減災の視点で見る。  
↓  
「災害時のまち」をイメージする。

### 「まち歩き」の目的②

多くの人と一緒にまちを見る。  
↓  
仲間（コミュニティ）を作る



## ～歩いてわかる、まちのよいトコ、悪いトコ～

共助のまちづくりが大切！

### 「まち歩き」の効果①

- ☆まちの防災・減災資源を確認できる。
  - ☆まちの危険箇所を確認できる。
- ～災害時のまちの強みと弱点がわかる～

### まち歩きのポイント

- ①まちの防災資源を探してみよう
- ②まちの道路に注目してみよう。
- ③災害時に役立つまちの資源を探してみよう。
- ④気づいたことを地図（A4）にメモしておこう。

### 「まち歩き」の効果②

- ☆まちの特徴がわかる。
  - ☆多くの人と仲良くなれる。
- ～「自分のまちは自分で守る」意識が生まれる～

## 防災マップ作りにも挑戦！！

### まちを歩いて気づいたことを地図に落としてみよう。

- ☆災害時に役に立ちそうな場所や物など
- ☆危険そうな場所や物など
- ☆災害後も残したい場所や物、雰囲気など



### 「チェックポイント」

消防署、避難場所、防災倉庫、病院、コンビニ、薬局など施設面や道路の状況、ブロック塀などまちの様子にも目を向けてみよう。

### 受講生の感想

- ☆意識をしてまちを歩き、今まで見過ごしていることが沢山あることに気づきました。
- ☆毎日の生活の中であまり意識していないことが、まち歩きをすることで見えて勉強になりました。
- ☆災害にあった後でも残しておきたい場所があることに気づき、次は自分の住む地域で歩きたいと思いました。
- ☆自分の住む街と講座で歩いた中野の街では災害への備えなど違いに驚いた。中野のよい面を行政に伝え、災害に強いまちづくりの提案につなげていきたい。
- ☆数人のメンバーと歩き、交流を通してコミュニティの重要性に気づきました。“我が家、我が町で実践あるのみ！”です。
- ☆中野区は街の中に沢山の消火器が設置されており住民の“自分の街は自分で守る”という意識を持って生活されていることを感じた。自分の街はどうなっているのか???まち歩きをやる必要がありそうです。